

みずほCustomer Desk Report 2021/08/12号(As of 2021/08/11)

市場営業部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】				公示仲値	110.68
	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	GBP/USD	AUD/USD
TKY 9:00AM	110.60	1.1720	129.67	1.3835	0.7344
SYD-NY High	110.80	1.1755	129.80	1.3887	0.7389
SYD-NY Low	110.32	1.1706	129.60	1.3804	0.7324
NY 5:00 PM	110.44	1.1740	129.67	1.3866	0.7373
NY DOW	35,484.97	220.30	日本2年債	-0.1300	0.00bp
NASDAQ	14,765.14	▲ 22.95	日本10年債	0.0300	1.00bp
S&P	4,447.70	10.95	米国2年債	0.2196	▲1.78bp
日経平均	28,070.51	182.36	米国5年債	0.8059	▲2.26bp
TOPIX	1,954.08	17.80	米国10年債	1.3346	▲1.87bp
シカゴ日経先物	28,245.00	270.00	独10年債	-0.4610	▲0.60bp
ロンドンFT	7,220.14	59.10	英10年債	0.5720	▲1.65bp
DAX	15,826.09	55.38	豪10年債	1.2250	2.10bp
ハンセン指数	26,660.16	54.54	USDJPY 1M Vol	5.25	▲0.35%
上海総合	3,532.62	2.69	USDJPY 3M Vol	5.64	▲0.11%
NY金	1,753.30	21.60	USDJPY 6M Vol	5.79	▲0.03%
WTI	69.25	0.96	USDJPY 1M 25RR	-0.20	Yen Call Over
CRB指数	216.697	1.46	EURJPY 3M Vol	5.80	▲0.18%
ドルインデックス	92.92	▲ 0.13	EURJPY 6M Vol	6.03	▲0.10%

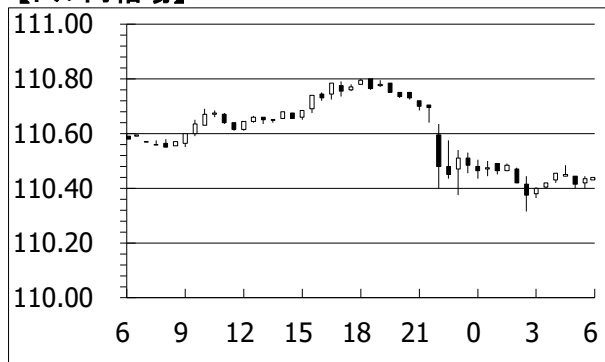
【昨日の指標等】

Date	Time	豪	独	米	米	Event	結果	予想
8月11日	09:30	豪				ウェストパック消費者信頼感指数	8月	104.1
	15:00	独				CPI(前月比/前年比)・速報	7月	0.9%/3.8%
	21:30	米				CPI(前月比/前年比)	7月	0.5%/5.4%
	21:30	米				コアCPI(前月比/前年比)	7月	0.3%/4.3%

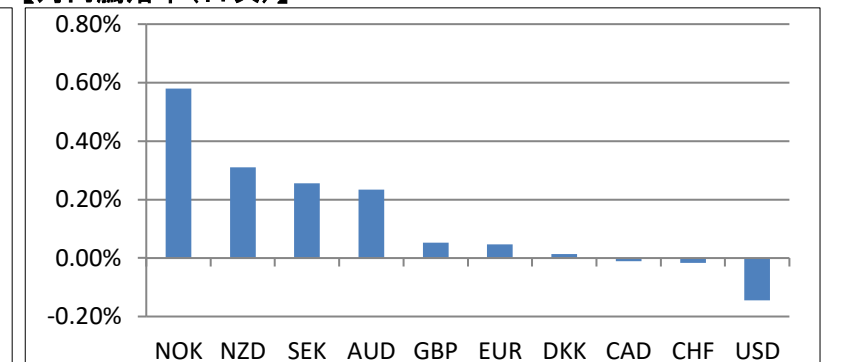
【本日の予定】

Date	Time	英	英	英	英	欧	米	米	Event	予想	前回
8月12日	15:00	英							GDP(前期比/前年比)・速報	2Q	4.8%/22.1%
	15:00	英							個人消費(前期比)・速報	2Q	5.5%
	15:00	英							鉱工業生産(前月比/前年比)	6月	0.3%/9.4%
	15:00	英							製造業生産(前月比/前年比)	6月	0.4%/13.4%
	18:00	欧							鉱工業生産(季調済/前月比)	6月	-0.2%
	21:30	米							新規失業保険申請件数	7-Aug	375k
	21:30	米							PPI(前月比/前年比)	7月	0.6%/7.2%

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	110.00-110.80	1.1700-1.1800	129.00-130.00

【マーケットインプレッション】

昨日のドル円は一時110.80まで上昇するも反落する展開。米金利の上昇がサポート材料となり、ドル円はじりじりと上昇し一時110.80をつける。しかし、米7月CPIが発表され、ほぼ予想通りの結果を受けてインフレがピークをつけたとの見方が広がり、さらに米金利が低下する動きも相まって、ドル円は110.32まで反落。一巡後は、110.40近辺で推移した。

本日のドル円は底堅い展開を予想する。米7月CPIはほぼ予想通りの結果となったが、依然、テーパリングの議論開始期待は高まっており、しばらくは底堅い展開を想定している。

アジア	東京時間のドル円は110.60レベルでオープン。米国で金融政策正常化に向けた動きが出ている中ドル円はじり高に推移。午後に欧米の景気回復ペースの差が意識されるとユーロドルの下落にサポートされ、高値圏の110.74レベルで海外に渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は110.74レベルでオープン。午後に米7月CPI統計を控えてこう着状態が続いた。約10銭のレンジで横ばいし、110.70レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	米国の7月CPIの結果を見極めたいとの思惑が台頭し、方向感無く推移する通貨ペアも多い中、海外市場のドル円は110.60近辺でスタートし、日本株や欧州株の堅調推移や米金利がじりじりと上昇する動きにサポートされ、約一カ月ぶりの高値となる110.80まで上昇。買い一巡後、小幅反落し、110.70レベルでNYオープン。朝方は7月分のCPIが発表され、ほぼ事前予想通りの内容だった。先月と比べて、インフレの上昇率が鈍化したことが意識されたためか、ドル円は米金利の低下とともに売りで反応し、110.44まで下落。その後、ジョージ・カトザス・シティ連銀総裁が「異例な金融緩和を巻き戻す時期が来た」と述べ、効派色の強いコメントが伝わるも、市場の反応は限定的だった。午後は米10年債入札が予想以上に強い内容となり、米長期国債の買いが強まり金利が低下すると、ドル売りが再開。一時110.32まで安値を更新するが、終盤に買い戻され、結局、110.44レベルでクロス。一方、海外市場のユーロドルは米国のCPI発表を控え、1.17台前半で方向感無く推移し、1.1716レベルでNYオープン。朝方は米7月CPIの結果を受けてドル売りが進んだことから1.1749まで上昇。小幅反落後、米10年債入札の結果を受けて、ドル売りが再び強まると高値を1.1755まで更新。終盤は1.1740近辺で小動きとなり、そのまま1.1740レベルでクロス。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当:天雲・天雲 TEL:03-3242-7070 FAX:03-3211-5825 LDN 00531-444-179 NY 00531-113-682

■今週のドル/円 見通し

田中	竹内	筒井	矢野	加藤	牛島	山岸	尾身	上野	山口	甲斐
ベア	ベア	ブル	ブル	ブル	ブル	ブル	ブル	ベア	ブル	ベア
小野崎	玉井	原田	上遠野	小林	鈴木	大谷	大庭	逸見	木村	
ブル	ブル	ブル	ブル	ベア	ブル	ブル	ブル	ベア	ブル	